



2018年9月13日
東日本旅客鉄道株式会社

“もったいない野菜”をお届け 新幹線で運ぶ、「産直新鮮！採れたて野菜フェア」を東京駅で開催

- JR 東日本グループは、「生活サービス事業成長ビジョン(NEXT10)」のもと、これまでのビジネスに磨きをかけるとともに、事業の変革及び創造を目指しています。
- JR 東日本グループでは、地域と一体となって「ヒト」と「モノ」の循環を創出し、地域の活性化を推進する「地域再発見プロジェクト」に取り組んでいます。その一環として、新幹線を活用し、規格外で本来は捨てられてしまっている“もったいない野菜”をマルシェやレストランにてお届けする「採れたて野菜フェア」を、9/20～30 に東京駅グランルーフ、グランルーフフロント 5 周年企画として開催します。

※NEXT10 の概要は、最後部をご覧ください。

1. 概要

- イベント名：～グランルーフ/グランルーフフロント 5 周年記念キャンペーン～

新幹線でもったいない野菜をお届け！産直新鮮！採れたて野菜フェア

- 期間：2018年9月20日（木）～30日（日）
- 場所：東京駅グランルーフ、グランルーフフロント、グランルーフ2Fデッキ、動輪の広場
- URL：<http://www.tokyoinfo.com/>

※9月20日11時より当フェアのページがご覧いただけます。

- 主催：東日本旅客鉄道株式会社
- 企画協力：東京ステーションシティ運営協議会、株式会社 鉄道会館
- 内容：

(1) 新幹線でもったいない野菜をお届け！採れたてマルシェ

新幹線が運ぶ、産地直送の“もったいない野菜”や地産品を販売します。一部商品は、グランルーフ、グランルーフフロント 5 周年特別価格でお求めいただけます。

・場所：グランルーフ2Fデッキ（17時～21時）、動輪の広場（11時～20時）

(2) 新幹線でもったいない野菜をお届け！採れたて野菜レストランフェア

新幹線が運ぶ、産地直送の“もったいない野菜”を使ったメニューをレストランで味わえます。

・場所：グランルーフ、グランルーフフロントレストラン 18店舗 ※営業時間は店舗により異なります。

▼“もったいない野菜”を使ったメニューの一例



(3) その他

グランルーフ2F デッキにてイベントを同時開催いたします。

- ・ 秋の訪れを聴いて楽しむ 鈴虫の音色プロジェクト 日時：各日 17：00～21：00
- ・ 5周年記念「東京エキマチスポーツ」 日時：9月25日（火）20：00～21：00
- ・ 5周年記念「東京エキマチライブ」 日時：9月26日（水）18：00～21：00

※「東京エキマチスポーツ」「東京エキマチライブ」の詳細はこちらをご覧ください。

主催：東京ステーションシティ運営協議会 HP：<http://www.tokyostationcity.com/>

2. 新幹線で直送される“もったいない野菜”について

2017年度より、新幹線で直送した各地域の朝採れ野菜や果物を中心に販売する産直市を東京駅において実施しています。今回は、味は美味しくても見た目が悪いという理由などで捨てられてしまう“もったいない野菜”を地域から直送し、マルシェで販売すると同時に、東京駅のレストランでのメニューでも使用いたします。

- ・ 利用列車：なすの274号 郡山発 11：39 / 東京着 13：16
- ・ 生産地：福島県大玉村
- ・ 主な販売/使用食材：ねぎ、人参、ごぼう、春菊、ジャガイモ、玉ねぎ、ナス 他

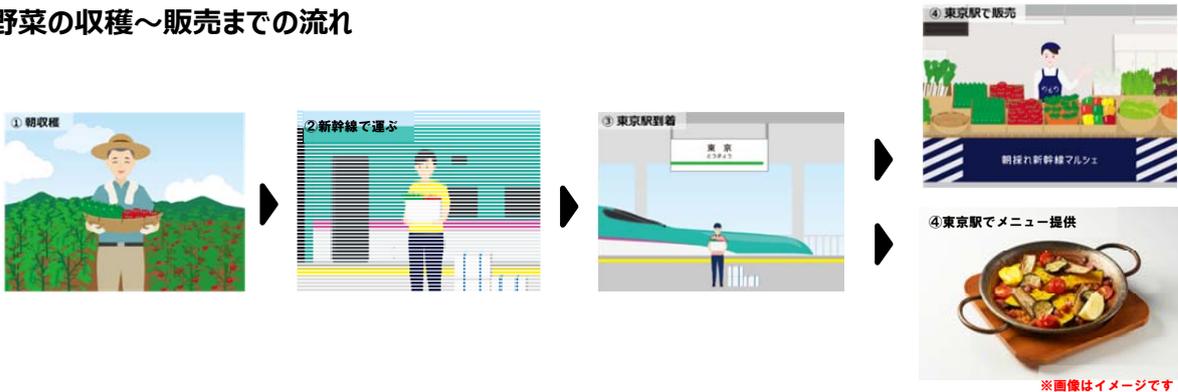
※天候等の事由、食材の収穫状況等により、メニュー内容の変更や販売が中止される事がございます。

※マルシェ・レストランでは、一部高速バスや宅配便で配送した食材も使用・販売いたします。

■“もったいない野菜”とは

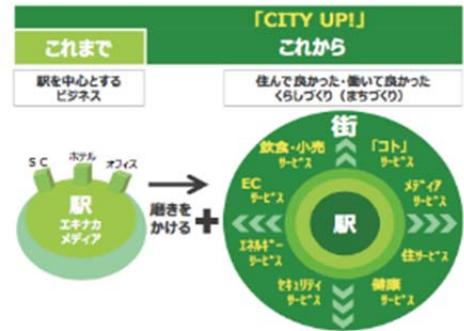
味は変わらないのに、傷がついている、形が曲がっているなど、見た目が悪いという理由で規格外として廃棄されたり、供給過剰で物流コストが合わずに畑に取り残されたりする野菜のことです。日本では年間約500～800万トンの可食部分の廃棄があり（※農林水産省統計）、野菜に限らず食品ロスは社会的な問題となっています。

■野菜の収穫～販売までの流れ



生活サービス事業成長ビジョン（NEXT10）とは

JR 東日本グループが会社発足から30年が経過した2017年に、今後10年を見据えて策定した生活サービス事業の成長ビジョンです。「CITY UP!」をスローガンに、これまでの「駅を中心とするビジネス」に磨きをかけて、「くらしづくり（まちづくり）」に挑戦します。長期成長の実現に向けた「4本の柱」として、市中や当社エリア外への事業領域の拡大やオープンノベーションなどに取り組む「のびる」、駅を中心とした魅力あるまちづくりを進める「ひろく」、地域の活性化や地域間交流の促進を図る「つなぐ」、既存事業の価値を高める「みがく」を設定し、駅の個性に磨きをかけることで街の魅力向上に努めます。



* 最新情報や取組みの詳細はこちらをご覧ください *

生活サービス事業成長ビジョン（NEXT10）PR サイト <http://cityup.jp/>